

詫間

広報紙 2015. 1 第5号

まちづくり

発行 平成27年1月1日

編集 特定非営利活動法人 まちづくり推進隊詫間 三豊市詫間町詫間1338番地13 ☎ 83-3639 <http://takumatai.ashita-sanuki.jp/>



AED講習



おもちゃ作りコーナー

たくま防災フェスタ2014



大釜炊出しコーナー



園児防災パレード

住民参加のまちづくり

まちづくり推進隊詫間

理事長 宮川 正夫

新年あけましておめでとうございます。

3年目の年を迎えた、まちづくり推進隊は地域住民から自主的に盛り上がったものではなく三豊市の大きな政策課題である「行政コストの削減」「地域の活性化」を目指した地域内分権推進事業の一環として行政側からスタートしました。

公共サービス⇨行政サービスの時代の終わりを告げた三豊市は公共サービスを市民団体に持つて行き行政改革を実行しながら、地域の活性化を図る、相反するものを一緒にやってしまうことを「まちづくり推進隊」に託されました。

まちづくり推進隊の財源を支所縮小による支所活動費の削減、費用の一部を交付金として配分、その交付金は、「一定額以上は出しませんが、使えなかった場合は返して頂く」。を原則とされており。

昨年、法人化したまちづくり推進隊詫間と三豊市との接点は移譲業務の履行を条件とした助成金の交付、余剰金の返還の関係だけであり、自主運営の法人となったまちづくり推進隊詫間は、その責任を自覚した正しい運営が求められています。

今後、住民によるまちづくり組織としてのまちづくり推進隊詫間の自主事業は、小さなコミュニティとして出来るもの出来ないものを自覚し、無理なく負担を感じることをない計画と運営で、小さな事でも進んで参加できる住民参加のまちづくりに努めます。

部会活動報告

「安全度向上部会」

交通安全キャンペーン

9月30日午後5時より県下一斉に反射板着用啓発街頭大キャンペーンが詫間支所前交差点にて交通指導員、交通安全母の会、高齢者交通指導員の皆様とまちづくり推進隊詫間安全度向上部会が参加して実施されました。小雨のなか、下校中の生徒からの激励に答えながらの1時間でした。



交通安全ジャンボかるた

安全度向上部会では、遊びながら、楽しみながら交通ルールを学ぶ教材として交通安全標語を使ったジャンボかるた（A4）を準備いたしました。希望団体に貸出いたします。ぜひ、活用して下さい。



消火器・火災警報器設置推進事業

今年度の事業として住宅用火災警報器設置、消火器設置推進事業は各自治会の回覧協力により、多数の皆様からのご注文をいただきました。12月14日福祉センター前にて180本の消火器（購入、回収）と39台の火災警報器の引き渡しがおこなわれました。会場では販売業者による消火器の説明と訓練用消火器を使用して、実際に消火の訓練が行われました。



「健康度向上部会」

健康講演会の開催



日頃の心の持ち方、心の健康を題材とした講演会を開催してストレスの軽減と心の健康を保ち、病氣予防のお役に立てればと開催している健康度向上部会の健康講演会を健康福祉まつりの会場で「健康であるための心の使い方」と題して部会メンバーの小西望さんを講師におこなわれました。

ラジオ体操普及及び事業

ラジオ体操を普及するために、指導者の育成や講師の派遣を行っているラジオ体操普及事業では健康福祉まつりの会場内で講師を迎えてラジオ体操講習会を実施しました。

また名部戸自治会では38名が参加、10月1日の定会の前に全国ラジオ体操連盟より2名の講師を迎えてラジオ体操講習会を実施しました。



名部戸自治会



講習会

「魅力度向上部会」

漂流郵便局支援事業



多くの郵便物が寄せられメディアを通じて関心が高まっている漂流郵便局には多くの人々が訪れるようになりました。AP通信報道写真展、粟島の外航船員OBの体験談をまとめた企画展「僕らの思い出の国、思い出の港町」を同時開催して島民の皆様が対応していました。

魅力度向上部会では粟島活性化の応援として、漂流郵便局の定期開局中に、訪れた人に気軽に粟島を散策してもらおう、粟島での時間を思い思いに過ごせるツールとして粟島の方々と一緒に作成したマップ「あわしま歩き遊遊」を刊行しました、初版は完売、その後、増刷して粟島各所で現在500円で発売中です。またマップにあわせて地元の方手作りの看板も設置し、来島した人たちが粟島を知り滞在時間を有意義に過ごせるようになりました。



環境美化活動

町内一斉環境美化・海岸愛護活動

7月13日町内一斉環境美化活動が自治会の皆様の参加で実施されました。

また9月8日海岸愛護活動として海に面する自治会の皆様の参加で海岸清掃が実施され流木、ペットボトルなどを回収しました。

暑い中での作業で海陸での清掃で美しいまちづくりの活動ありがとうございました。



防災フェスタ2014



11月9日福祉センターにて、私たちは「自分の身は自分で守ろう」「自分たちの地域は自分たちで守ろう」

をテーマに、たくま防災フェスタ2014を開催いたしました。
あいにくの天候により、警察、消防コーナーの一部が中止となりましたが会場を屋内に移動して実施いたしました。

幼稚園児、保育園児の107名による防災パレード、手作りおもちゃ、AED講習、簡易担架、火災警報器コーナー、防災グッズ販売、防災マップ図上訓練等が行われました。約500人が会場を訪れ、防災に対する意識を持っていただけたと思います。また初めての試みとして3つの大釜による豚汁コーナーには列ができていました。地震防災マップ、危険地域などの情報をもとに自分の地域の防災マップを作成する防災図上訓練の会場には、2名の講師により45名の自治会の皆様が参加してそれぞれの自治会の防災マップの作成訓練が行われました。



助成金事業

蛸ベンチの設置事業

浦島伝説の里「箱浦」に設置の常世亀の認知度の向上をアピールするための蛸ベンチ設置事業。

志々島展望台遊歩道整備事業

大楠から横尾の辻經由海岸通りに周遊可能な遊歩道の整備事業。

松崎史跡説明看板設置事業

史跡めぐりコースを設定、重要史跡について「史跡説明板」を設置。

地域活性化事業（伝統文化継承による）

荘内地区の伝統文化の継承により地域の活性化を図ることを目的の荘内七浦伝統文化保存会の事業として、沖繩の琉球舞踊を招聘して、荘内地区の活性化と地域住民間の交流と絆を深めるとする事業。



志々島大楠清掃活動

志々島大楠保存事業

大楠周辺の遊歩道にボランティアの協力により案内柵を設置する志々島大楠保存会の事業。

松崎活性化事業

松崎地区の活性化を図り、住民の交流を深める事業。

三豊市自治会連合会 詫間支部

9月27日町内50の自治会長が参加、横山市長を講師として迎え、研修会が行われ、詫間町の水族館構想などを中心に、熱心な質疑応答が交わされました。充実した内容の3時間の研修会でした。

地区衛生組織連合会 詫間支部

地区衛生役員24名が参加して松山市の小型家電のリサイクルに取り組んでいる金城産業(株)、生ゴミの資源化に取り組んでいる(株)ロイヤルアイゼン総合資源リサイクルセンターで研修しました。



花と浦島イベント実行委員会

コスモス花摘みイベント 10月11日、積のフラワーパーク浦島にて秋のコスモス花摘みイベントが行われました。



はさみ持参の人達が会場に散らばり、一面のコスモス摘みを楽しんでいました。会場に設けられた、即売場に並べられた野菜、パンや飲み物は早々と売り切れていました。



浦島スポーツ

今年で28回を迎えた浦島太郎旗杯争奪スポーツ大会が8月16、17日、(雨による軟式野球は中止)バレーボール、剣道33チーム360名の選手が参加して詫間町体育センター、詫間小学校体育館で行われました。暑い体育内で一生懸命プレーする選手に応援の父兄からの暖かい声援が送られ会場は熱気が満ち溢れていました。会場の設営、運営は各団体と父兄にておこなわれていましたが、その手際の良い運営には目を見張るものがありました。ご苦労様でした。結果は次のとおりです。

【バレーボール】

優勝 群家バレーボールスポーツ少年団
準優勝 北みとよジュニアバレーボールクラブ
スポーツ少年団

【剣道(低学年の部)】

優勝 順正館
準優勝 直心館千葉道場A

【剣道(高学年の部)】

優勝 丸亀武道館一心会A
準優勝 順正館



詫間町文化祭

11月15、16日、町内で活動している方々の作品を展示した詫間町文化祭のコーナーにまちづくり推進隊詫間の役員が作成した設立後2年半の活動記録をまとめた展示記録を出展しました。



★お知らせ★

◎糖尿病健康セミナー(健康度向上部会)

演題:糖尿病はなぜ怖いのか!
講師:岩崎正博先生(岩崎内科医院院長)
演題:まちがいたらけの食事療法
講師:内田知子先生(岩崎内科医院管理栄養士)
日時:平成27年3月5日(木曜日)
午後2時30分~4時
場所:マリソウエーブ イベントホール



会員を募集しています!

まちづくり活動に関心のある方は、まちづくり推進隊詫間へご連絡ください。
☎83-3639 入会申込書をお送りします。

*最新のまちづくり活動は随時フェイスブックでお知らせしております。